

第297回  
株式会社テレビ新潟放送網  
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成25年4月22日（月）午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 8人 出席委員6人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
佐野 晃之	委員	福島 聡	委員
大久保 千春	委員	田村 明子	委員

会社側出席者

代表取締役会長	前川 磐
代表取締役社長	室川 治久
専務取締役（営業・事業・編成担当）	永原 良太
取締役（報道・制作・国際担当）	水島 敏夫
編成局長 兼 放送番組審議会事務局長	竹石 尚史
報道制作局長	稲田 裕之
制作部長	小木 裕介
合評番組プロデューサー	鈴木 英門

事務局 紫竹 聡子 水野 明子

## 4 議 題

### 1) 番組合評

「新潟一番サンデー」 〔放送：3月31日（日）12:45-13:30〕

（説明：番組プロデューサー 鈴木 英門）

### 2) 会社報告

①平成24年度視聴率 (報告：編成部長)

②4月期の番組編成 (報告：編成部長)

③放送番組の種別報告及び放送番組の種別ごとの放送時間報告  
(2012年10月～2013年3月) (報告：編成部長)

④3月の視聴者の意見。 (報告：番組審議会事務局)

⑤講じた措置、公表など定例報告等。(報告：番組審議会事務局)

### 3) その他

## 5 審議の概要（委員の意見）

会社側から、この番組の企画経緯について、平日夕方に新潟の生活情報を生で伝えている「夕方ワイド新潟一番」を週末にも拡大し、夕方に視聴できない人達にも放送を見て頂きたいということ、ソーシャルメディアを利用し、視聴者と双方向に「つながる」感を創出することに取り組んだことが説明された。また視聴者参加型のオーディションコーナーや、簡易中継システムを利用したこれまでにない機動力の高いライブ放送で、新潟の魅力が多角的に伝えていくという番組内容が説明された。

- 画面下に表示される視聴者のツイッターのつぶやきコメントと、画面を同時に見ながら、放送を楽しめた。
- 地元のスター発掘オーディションは、世代を超えたアイドルがいると思うので、これからが楽しみと感じた。
- 色々な視聴者層をターゲットにすることだが、内容がバラエティに富んでいると、世代によっては、つまらないと感じることもあるのではないか。その週のできごとや、当日のこれから楽しめそうなイベント情報などを知りたいと感じた。
- 「にちトク」というコーナーの名前は、どういう意味なのか知りたい。
- オーディションバトルの審査員がどういう人たちか、もっと説明が欲しかった。
- 視聴者を置き去りにして楽しむ番組ではなく、視聴者も一緒に参加して楽しむ、視聴者を大切にしているという感じが良かった。
- 番組に参加することで、番組にとっても親近感を感じるのも、ツイッターで参加できることや、オーディションバトルに投票できるというのは、ファンの心を掴めると感じた。
- 各局、在京キー局の有力番組がある日曜昼に、自社制作番組を放送するという事は、ローカル局として「挑戦」だと思う。地域の情報を地域で発信していく取り組みは、評価したい。
- オーディションバトルは、単体でも番組として成立すると感じた。
- ツイッターで視聴者の反応を即時的に画面に反映するのは斬新な試みでいいが、絵文字には、うんざりした。
- 堀アナの中継、諸橋アナのリポートは安心して見ることがで

きた。

- この番組は、なぜ日曜昼に編成されたのか。
- どの年代の人たちが、ツイッターでつぶやいているのだろうか、高年齢層の人達から反発されないかと気になった。シニア層にもやさしい居場所を作ってほしいと感じた。
- 中継をやるなら、当日の注目イベントなどを色々放送してほしい。
- リアルタイムだから迫力がある。リアルタイムに徹した番組構成だったと感じた。
- ツイッターを見ていると全体を通して、「楽しみ」や「褒め言葉」のプラスの言葉でまとまっていて視聴者の考えがリアルタイムでわかった。

## 6 会社側の報告

- 1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

3月…… 327件。

- 2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成25年3月25日)から昨日(平成25年4月21日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

## 7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

- 1) 前回、第296回審議会では

「夕方ワイド新潟一番 3部

『特集 東日本大震災から2年』を

審議いただきました。

委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧します。

## 8 今回の第 297 回放送番組審議会の公表

- 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
- 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。
- 3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

## 9 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 3月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ 3月の単発番組制作一覧
- ・ 民間放送新聞（3/23、4/3、4/13号）

以上